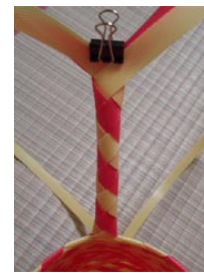
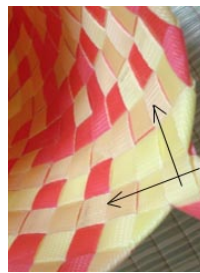


取っ手を編む

編み残した両端2本の内側に黄色のバンドを2本差し込みます。
計4本になったバンドを右下の写真のように編みます。
(編み方の詳細は、取っ手の編み方を参照してください。)



片方だけ「取っ手の編み方」で編んで、取っ手の長さに見合っただけ編み上げたら、
残ったバンドの端を反対側に差し込んだ方が綺麗に仕上がります。下の右側の写真です。



または、縁の全ては内側に編みこんでしまっ、別にとり手部品を用意して、
それを繋げるのも大丈夫です。むしろその方が楽です。
右のかごを作るときに必要な材料(表2)

使用箇所	幅mm × 長さcm(色・本数)
底・側面	15mm × 130cm(青14本、黄16本)
取っ手	15mm × 80cm(青4本、黄4本)



取っ手の編み方



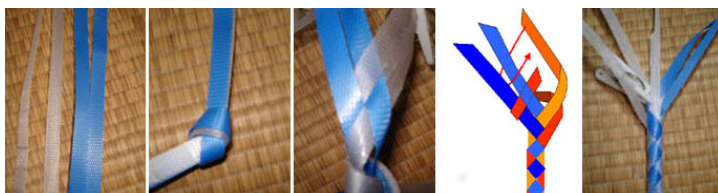
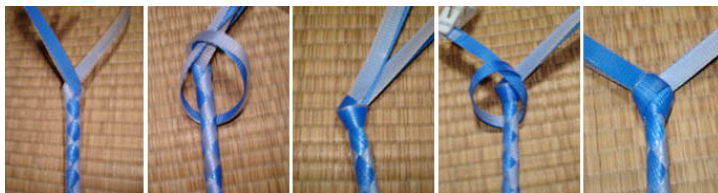
必要なPPバンドは以下。

4本 - メインバンド(色違いを2本ずつ、長さは作りたい長さの3倍くらい)
長さ10cm : 30本 ~ - 取っ手の芯(余リクスとかでいい)

メインのバンドの長さは、作る取っ手の長さで決まります。長めに用意しておきましょう。
また、編んだ時に格子模様にしたければ、色違いを2本ずつ用意します。
幅は、取っ手の太さになります。12mm幅くらいがちょうどいいかと思いますが、お好みで。

編み方

- (1) まずは4本を重ねて縛ります。
格子模様にした場合は、同じ色のテープを重ねた後でその2枚ずつを重ねます。
交互に重なると仕上がりは螺旋模様になります。
- (2) 下の写真の真ん中の様に編み始めます。
その後は図の要領で、右側のバンドを回りをこませて、また格子状に重ねます。バンドを引っ張って絞ることを忘れずに。
- (3) ある程度筒状になったら、の短いバンドを筒の中に詰めます。
これは、曲げたときに筒がつぶれないようにするためです。
- (4) 目的の長さまで編み込んだら下の左端の写真の様に左右2枚のバンドを重ねて開きます。
- (5) 片側の2枚を編んだ筒の後ろを回して結びます。
反対の2枚も今度は筒の反対側を回して同じように結びます。
- (6) 最初に縛った反対側も、いったん解いて(4)(5)の手順で結んで完成です。編まない部分は籠に取り付ける際に使います。
長めに確保しておく方がいいでしょう。



できあがり!

斜め編み2種類を作って見ました。一番違うのは取っ手のところですが
取っ手は後付けでも、つなぎ目は全然違和感ありません。お勧めです。

応用すればどんなデザインでも簡単に作れます。

